

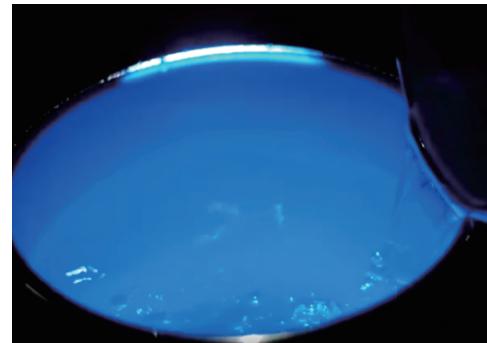


Aqua Synthesizer

#2019 #C# #Python #PureData #Processing

Aqua Synthesizer は、水を用いたインタラクティブアートです。鑑賞者が水の入った容器を作品中に設置すると、容器の水深や水面のゆらぎ、容器の置かれている場所を認識し、インタラクティブに音を奏でると共に映像を容器に投影します。この作品のキーコンセプトには「波」というキーワードがあります。姿形は違えど、波という共通の性質を持つ「水・音・光」を使って、それぞれが密接に絡み合う様子を表現しています。

Aqua Synthesizer : youtu.be/hmgjRnJYTfo



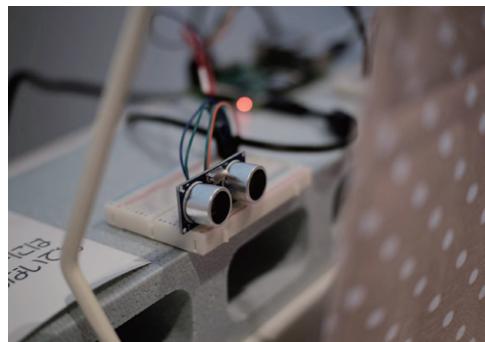
風が吹けば桶屋が儲かる

#2019 #Python #Processing

「風が吹けば桶屋が儲かる」はことわざをモチーフにしたデジタルアート作品です。鑑賞者の目の前に置かれたのれんに息を吹きかけると、映像の中のお金が右に左に移動します。上手く息を吹く方向を調整して、桶の中にお金を入れることを目指します。

「風が吹けば桶屋が儲かる」ということわざは、一見関係していないと思える事象に影響を与えることを意味しますが、この作品では息を吹きかけるという行為が直接的にお金が儲かるという事象に繋がります。この作品は一種のゲームのようでありながら、ことわざに対するアンチテーゼの側面も持っています。

風が吹けば桶屋が儲かる : youtu.be/p9KBSNagYlo



風が吹けば
桶屋が
儲かる



SOAR

#2017 #Unity #Python #ComputerVision

SOAR(ソアー)は、日常生活の中でふとした瞬間に季節を感じることができるメディアアートです。ディスプレイの前を人が通ると、その動きに合わせてディスプレイ内の葉っぱが舞い上がります。SOARは2017年の徳山高専オープンキャンパスの展示作品として制作されました。私は高専での学びを通じて、コンピュータを学ぶことがゴールなのではなく、コンピュータを使って何を作るかが大切だということに気付きました。このマインドを、オープンキャンパスに来ているエンジニア志望の中学生にも知ってほしいという思いから、この作品のコンセプトを「コンピュータらしさをできる限り無くす」としました。なぜ、コンピュータらしさを無くしたのか。それは、この作品を目にした時の純粋な好奇心を持って、コンピュータを学んでほしいからです。こんな面白い作品がプログラミングで作れるんだ、という体験を大切に、エンジニアを目指してほしいからです。コンピュータらしさを無くすこととして、展示の際は鑑賞者の動きを検知するカメラやコンピュータ、配線などを隠す工夫を行いました。

SOAR : youtu.be/LRYY6mxZe4M



SOAR



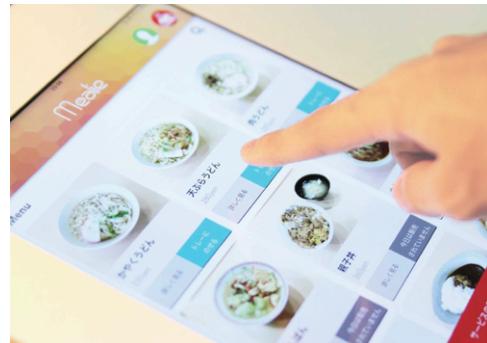
Mealie

#2016 #WebDesign #RubyOnRails #Javascript #AdobeXD #FeliCa #Python #SocketIO

Mealie(ミライ) は、「学食をもっと手軽に」をコンセプトに作られた、学食の食券を教室のタブレットから予約できるシステムです。従来の徳山高専の学食は食券方式で、また売り切れが発生していることも多くありました。Mealie は教室からメニューを閲覧することができるため、売り切れ情報をリアルタイムに確認することができ、食べたいメニューのためにわざわざ朝早くに学食へ食券を買いに行ったり、いざ学食に行ったら売り切っていた、という悩みを解決します。

また、Mealie は商品の販売数、人気商品のランキング、在庫数、未払いのユーザなどの情報を記録しています。これらの情報は管理画面から簡単に確認できるため、例えば「このメニューは人気があるから在庫を増やそう」などといった対策を行えるようになります。また、管理者のスマートフォンからメニューの追加・編集も可能となっており、日替わりメニューの更新作業も簡単に行えるようになっています。

Mealie : dream-exp.net/works/mealie

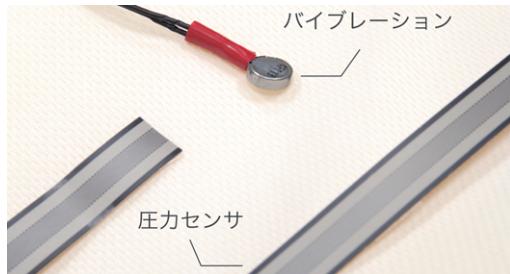


SmartMakura

#2014 #Android #Java

Smart 枕は、Android 端末と連携する枕型デバイス（圧力センサ、バイブレーション内蔵）を用いて、ユーザを確実に起こすと共に、睡眠の記録をもとにユーザにとって最適な睡眠時間を提供するプロダクトです。他の目覚ましアプリとの大きな違いは、枕内部に圧力センサが組み込まれていることです。センサが組み込まれていることにより、今寝ているかどうかを自動で判断 することができ、もし寝過ぎているようならバイブレーションとサウンドを使い、起きるまで起こし続けてくれます。

SmartMakura : dream-exp.net/works/smartmakura



Chemical Design Lab Web Design

#2017 #WebDesign #HTML #CSS #Javascript #AdobeXD #gulpjs

山口県周南市を中心に活動する、企業人、個人事業者、学生、N P O運営者、行政等、志のある多様な人材をつないで、そこで起きる「化学反応」が多様な価値を創造するためのプラットホーム「CHEMICAL DESIGN LAB」様の、公式 Web サイトのデザインならびにマークアップを行いました。

Web サイトにアクセスして目に飛び込んで来るのは、背景で動く幾何学模様のアニメーションです。たくさんの線が繋がり、そして流動的に動き続ける様子を、様々な人材が流動的に交わり合うケミカルデザインラボのコンセプトに掛け合わせてデザインしました。

Chemical Design Lab : chemicaldesignlab.net



ケミカル デザイン ラボは、企業人、個人事業者、学生、N P O運営者、行政等、志のある多様な人材をつないで、そこで起きる「化学反応」が多様な価値を創造するためのプラットホームです。

人口減少や市街地中心部の空洞化が進む周南地域で、より活力ある地域づくりのためには、誰もが小さくてもビジネスを始められるきっかけや、一步踏み出すことのできる環境が求められ、また、組織や団体の垣根を越えた知恵の結集も求められています。ケミカル デザイン ラボは、こうした現実を向き合い、組織や団体の垣根を越えて人と人が出会い、化学反応を起こし、製品、サービス、教育、アート等多様な価値を創造できる、共創の場を作ることを目指しています。



PROJECTS



KIDS vegetable sommelier

ベーカリー・キッチン 菊sai × CDL

楽しみながら野菜の魅力を広げて行くことのできる子どもを育成する『キッズ野菜ソムリエ』認定講座プログラム。KRY熱血企画で「今夜のもう一品」でおなじみの野菜ソムリエ「西川潤希先生」が講師となり、今回はトマトについて学びながら『キッズ野菜ソムリエ』認定をめざしました。『キッズ野菜ソムリエ』に任命された子供達には、キッズ野菜ソムリエグッズ式(エプロン、チーフ、名刺、任命状など)が手渡されました。

『キッズ野菜ソムリエ』とは?
<https://www.vege-fru.com/>

BOULDERING & SLACK LINE

CCC × JAPPAAN × CDL

2020年東京オリンピック正式種目のひとつ「ボルダリング」とベルトの上をバランス棒なしで渡るスポーツ「スラックライン」を競技だけでなく、「健康・医療」や「教育・研修」の分野においても有効活用し楽しめる可能性を持っているという事を、一般参加者の皆様と一緒に体験しながら検証するプロジェクト。2月オープンしたばかりの柳山駅前図書館特設ステージで、学生ボランティアと協力し3日間にわたり開催しました。



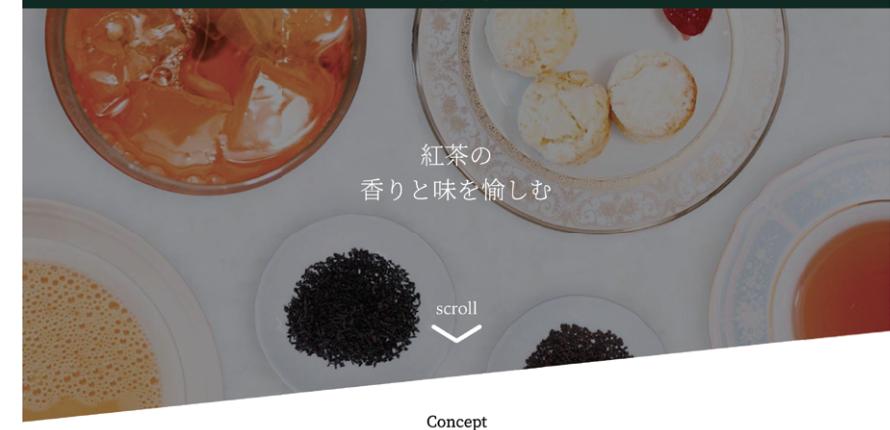
Tea & T Scone Web and Menu Design

#2018 #WebDesign #HTML #CSS #Javascript #AdobeXD #gulpjs

友人がオーナーである紅茶とスconeの専門店「Tea & T Scone」の、Web サイトのデザインならびにマークアップ、開店時のメニューデザインを行いました。

Tea & T Scone では、様々な紅茶に精通しているオーナーが選んだこだわりの紅茶と、手作りのスコーン、ランチタイムにはバターチキンカレーも楽しむことができます。テーブルの様子を真上から撮影した写真を多用することで、お店のコンセプトの根底にある「高級感・優雅」なイメージを醸し出すとともに、提供されるメニューについてイメージが付きやすいようなデザインにしています。

Tea & T Scone : tea-t-scone.net



Concept

当店では紅茶を抽出するポットとサーブするポットを別にし、何方にでも親しんで頂けるように譲りを譲
整して提供いたします。紅茶とともに手作りスコーンをご用意しております。

茶葉にこだわり、一杯一杯丁寧に心を込めて淹れる紅茶の香りと味をどうぞお愉しみください。

この空間で早回しの生活を少し忘れ、心地よいひとときをお過ごしくださいませ。



Menu

お店のメニューをご覧いただけます。



Shop



異郷好実

#2018 #WebDesign #HTML #CSS #Javascript #AdobeXD #hugo #Camera #Photo

異郷好実は、私のライフワークである写真を発信するための Web サイトです。Instagram や Twitter への写真の投稿はこれまでにも行ってきましたが、よりミニマルなデザインかつ撮った写真を大きなサイズで見ることができる場所がほしいという気持ちで作成しました。

「異郷好実」というタイトルは、山口県出身の著名な写真家・林忠彦氏が出版した『異郷好日』になぞらえて名付けたタイトルです。スマートフォンの普及によって、個人がスクリーンに没入する時間が増えたこの時代。しかし、顔を上げてみると美しい景色、面白い光景が世の中にはたくさん広がっています。この時代に、異なる様々な故郷＝異郷を見ることで、スクリーンでは感じられない実世界をもっと好きになる、というコンセプトに基づいて名付けました。

異郷好実 : photos.dream-exp.net



異郷好実

このサイトについて



カフェ巡りと錦帯橋
2019年12月28日



帰省 2019/12/26
2019年12月26日



節走の東京巡り
2019年12月22日



カバンの中身 — 2019 Winter
2019年12月13日

